



コンテンツ一覧

記載ページ	概要
2	2023年度 GBRC建築技術セミナーの受付を開始しています 
3	平成12年建設省告示第1446号が改正されました
4	PCa生産技術性能証明の料金改定について【2024年4月1日受付案件より適用】
	国交省の申請状況
5	材料性能評価委員会（コンクリート、鋼材・ボルト等）の開催日等について

GBRC 性能評定課の業務に対する皆様のご意見やご感想をお聞かせ下さい

メールサービスで取り上げた内容（特に  の付いているコンテンツ）や GBRC 性能評定課の業務に対する皆様のご意見やご感想をお待ちしております。お送り下さいましたご意見やご感想は、今後の業務の品質向上に役立てさせていただきます。

ご意見やご感想をお聞かせ下さい。



ご意見・ご感想はこちらへお送り下さい：seinou3@gbrc.or.jp

2023年度 GBRC建築技術セミナーの受付を開始しています

2023年度 GBRC建築技術セミナー【参加費無料】の受付を開始させて頂きました。

各会場とも定員がございますので、参加をご希望される場合は、お早めにお申込み下さい。

会場	大阪会場	東京会場
開催日	2024年2月28日 (水)	2024年3月18日 (月)
場所 (所在地)	ホテルフクラシア大阪ベイ (大阪市住之江区南港北1-7-50)	一橋大学一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内)
開催方法	集合形式	
主催部署	建築確認評定部 (材料部門、構造部門、避難・防災部門、 建築確認部門)	建築確認評定部 (材料部門、構造部門)
定員	材料部門、構造部門： 300名 防災部門、建築確認部門： 100名	250名
材料関係の ご講演	<ul style="list-style-type: none">■ 建築材料に関連する建築行政の最近の動向について 国土交通省 住宅局 建築指導課 企画専門官 窪田 悦郎 氏■ 大阪・関西万博に向けた環境配慮への取り組み (株)浅沼組 技術研究所 建築材料研究グループ グループリーダー (万博研究会 コンクリート系材料WG サブリーダー) 山崎 順二 氏	<ul style="list-style-type: none">■ 建築材料に関連する建築行政の最近の動向について 国土交通省 住宅局 建築指導課 企画専門官 窪田 悦郎 氏■ 環境配慮型コンクリート開発への取り組み 鹿島建設(株) 技術研究所 副所長 閑田 徹志 氏
受付 ページ	https://www.gbrc.or.jp/training/gbrc_meeting/	

平成12年建設省告示第1446号が改正されました

平成12年建設省告示第1446号（以下、材料告示）が令和5年（2023年）12月27日に改正され、同日施行されました。改正点は下記の①から③となります。

- ① 材料告示の別表第1第1第16号において、「アルミニウム合金材」の法第37条第1号に該当する日本産業規格（JIS）が示されています。改正前の材料告示では6規格（JIS H 4000、JIS H 4040、JIS H 4100、JIS H 4140、JIS H 5202、JIS Z 3263）が規定されていましたが、今回の改正で **JIS H 4080（アルミニウム及びアルミニウム合金継目無管）：1999** が追加されました。
- ② 材料告示の第3第1項に「**ただし、特別な調査又は研究の結果に基づき、建築材料の品質が次の各号に掲げる技術的基準に適合するものと同等以上であると認められる場合は、この限りでない。**」の文言が追加されました。なお、**GBRCの材料証明も「特別な調査又は研究の結果」として取り扱われます**）。また、ただし書が適用される場合でも、**性能評価を受けて大臣認定を取得する作業は必要**となりますので、ご注意ください。
- ③ 材料告示の別表第2（は）欄で目視による品質確認が規定されている指定建築材料※について、試験場等に立ち入らず、**デジタル技術を活用した方法（遠隔地からの画像処理システム等による寸法測定や外観検査など）によって測定等を行っても差し支えない**ことが示されました。なお、デジタル技術を活用する場合においても、実地における目視確認と同等以上に品質基準への適合確認を実施できることが重要です。

※ 該当する指定建築材料

「高力ボルト及びボルト」、「構造用ケーブル」、「鉄筋」、「ターンバックル」、「タッピンねじその他これに類するもの（構造用鋼材にめねじを形成し又は構造用鋼材を切削して貫入するものに限る。）」、「打込み鉋（構造用鋼材に打込み定着するものをいう。）」、「トラス用機械式継手」、「膜材料、テント倉庫用膜材料及び膜構造用フィルム」、「石綿飛散防止材」、「緊張材」、「軽量気泡コンクリートパネル」

2024年4月1日からPCa生産技術性能証明の料金を改定させていただきます

PCa生産技術性能証明では、2013年から料金を据え置いて業務を行ってまいりましたが、この度、2024年4月の受付案件より申込料と証明料の一部を改定させて頂くこととなりました。

申込者様にはご負担をお掛けすることとなり大変恐縮ではございますが、審査品質の維持向上を図り、より良質なサービスを提供させて頂くため、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

表1 2024年3月までの料金（税抜）

申込みの区分		申込料	証明料	
			国内工場	国外工場
新規		15万円	200万円	200万円
更新		—	40万円	80万円
変更	改定	—	65万円	105万円
	軽微な改定	—	10万円	10万円
	追補	—	3万円	3万円

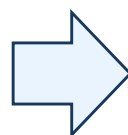


表2 2024年4月からの料金（税抜）

申込みの区分		申込料	証明料	
			国内工場	国外工場
新規		15万円	200万円	200万円
更新		<u>15万円</u>	<u>50万円</u>	80万円
変更	改定	<u>15万円</u>	<u>100万円</u>	<u>150万円</u>
	軽微な改定	<u>15万円</u>	<u>20万円</u>	<u>30万円</u>
	追補	—	3万円	3万円

国交省申請状況

国交省申請から認定書交付までの期間は下記のとおりです（2024年1月現在）。

コンクリート・・・約2カ月 **鋼材・ボルト等・・・約2カ月**

認定対象品の製造時期がお決まりの場合は、余裕を持ったご準備をお願いいたします。



材料性能評価委員会（コンクリート、鋼材・ボルト等）の開催スケジュール

2024年2月以降の材料性能評価委員会（コンクリート、鋼材・ボルト等）の開催予定日
（GBRCのホームページでも掲載しています：https://www.gbrc.or.jp/building_confirm/committee/）

		2月	3月	4月	5月	6月
コンクリート	事前検討会	16日	22日	18日	16日	18日
	承認委員会	21日	15日	26日	24日	21日
鋼材・ボルト等		2日	1日	(未定)		

別添等の雛形（コンクリート）や 打合せについて

- ▶ 現在の別添等の最新雛形 **👉 Ver 13.3**
※お手元にお持ちでない方はご連絡下さい。
- ▶ 事前のお打合せやご相談にも対応させていただきます（**無料**）

注1) 現場への出荷等の関係で認定書の取得をお急ぎの場合には、事前検討会の臨時開催も検討させていただきます。

注2) 材料性能評価委員会（鋼材・ボルト等）の4月以降の委員会開催日については、現在調整中です。2月上旬頃にGBRCのホームページで掲載させていただきます。

法第37条第一号に該当する鋼材・ボルト等の指定値申請にも対応しています。なお、指定値申請は告示で指定値が定められていないものが対象となります。指定値申請に関するご相談やご申請をご希望されている方がおられましたら、是非ご連絡下さい。

〔編集後記（津平 公彦）〕

皆様も既にご存知のとおり、2024年1月1日の夕刻に石川県能登地方でマグニチュード7.6（最大震度7）の地震が発生しました。その後も震度5弱から震度6弱の揺れが頻発しており、予断を許さない状況が続いております。

今回の一連の地震によって亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、被災地の日も早い復興を祈念いたします。

発行者：一般財団法人 日本建築総合試験所
建築確認評定センター 性能評定課 材料グループ
担当者：GBRC大阪事務所 荒井正直〔内部評価員〕
津平公彦、木村祐大
GBRC東京事務所 安田真弓
連絡先：GBRC大阪事務所 TEL 06 - 6966 - 7600（代表）
080 - 8303 - 3869（荒井）
080 - 8303 - 3870（津平）
080 - 8303 - 3871（木村）
GBRC東京事務所 TEL 03 - 3580 - 0866
E-mail：seinou3@gbrc.or.jp